資料６

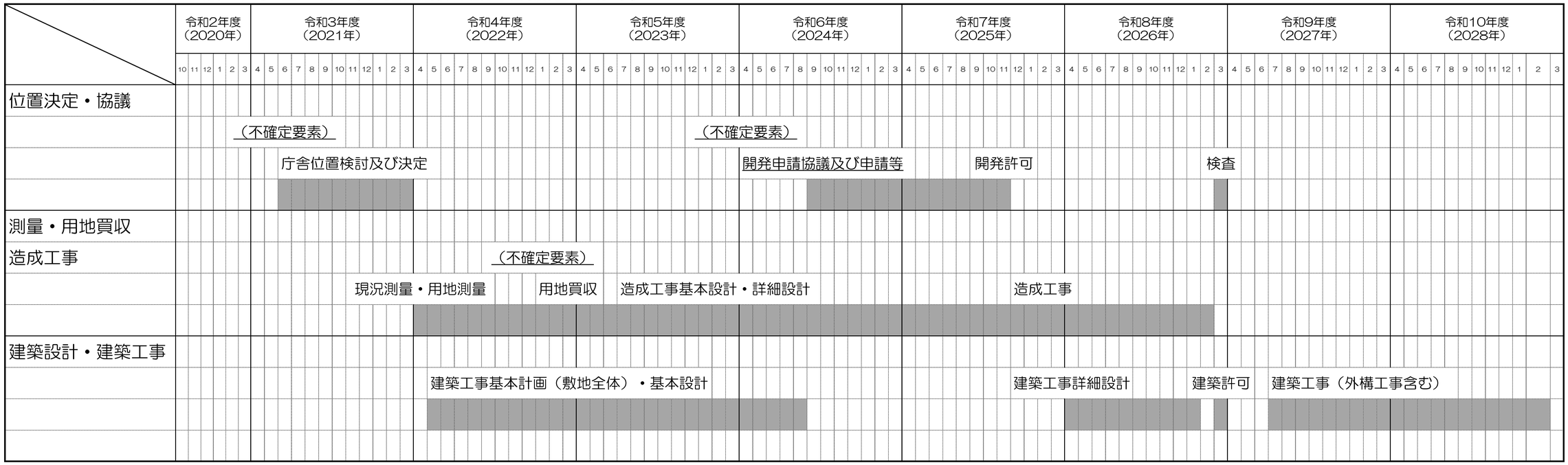
庁舎整備検討資料

◆（仮）新庁舎整備建設想定

（令和2年10月現在）

構造規模	RC造（鉄筋コンクリート造）　地上4階建て	職員数 （現状）	約450人
敷地面積	25,000㎡	配置部署 （現状）	議会事務局・市長公室・総務部・市民環境部・医療部・健康長寿福祉部・農林水産部・商工観光部・建設部・上下水道部・教育委員会事務局・会計課・監査委員事務局・農業委員会事務局　14部署
建築面積	3,500㎡	駐車台数 （現状）	職員約450台　公用車122台　来庁者150台　　合計722台
延床面積	12,000㎡	建設費	約70億円（実質負担　約78億円） 建築工事：約62億円　造成工事：約8億円（用地買収費含む）

◆（仮）新庁舎整備スケジュール（不確定要素を含む最短のもの）



◆考　察

- 市役所の位置を変更しようとする時は、条例の改正が必要となる（出席議員の2/3以上の同意が必要）
- 新たな建設用地の取得には、用地交渉等、不測の日数を要す
- 京都府への開発申請協議について、大規模な開発であるため不測の日数を要す
- 約70億円の事業費に対して借入金 約48.3億円、手持ち資金 約21.7億円が必要であり、庁舎整備建設基金の設置などの計画的な資金確保が必要